

“選挙”と言われてもあと4年もあるので、今まであまり実感がわいてこなかったけど、一票の重みや誰を選ぶかの重要さに改めて気付かれました。ゲームで分かれやすく、年齢別の考え方の違いを教えられたし、たった1人の人が訴えかけるだけで、投票数が変わり結果が変わることがあることなど“うことにおどろかされました。私も、「誰に投票すれば良いのかなんて、みんなどう決めてるんだ？」と思ってたけれど、どの争点に興味があるのかで決めたら良いと分かり、“教育”と“防災・減災”的ちらりに着目したりと思いました。最近では地震が“つづ”いでいるので、明日に南海トラフ地震が起るかも知れないと言われた時は、「しかし、カリと対策しかね」と改めて思直されました。

今回の講演会では選挙の大切さについて学ぶことができました。正直今まで「自分が一票入れてもどうせ何も変わらない」と思っていましたが、今回の講演会自分の入れた一票でどうなるかわかるということが分かりました。よく若者は選挙に行かないと言います。確かに私も前までは選挙の大切さがよく分からずせんでした。でも今日の講演会で選挙の大切さが良く分かり、「自分も将来選挙に行こう!」と思えるようになりました。だから選挙の大切さを若者の人達に伝えることが大事だなと思いました。また、これからこの時代は若者が築いていかないとダメだから若者の意見もしっかりと取り入れることが大切だと思いました。今日の講演会で学んだことを将来生きていこうと思います。

選挙は行かないと1票あたり約200万円損してしまふと知って1票にそこまでの価値があるのか?!と驚きました。賛成と反対で賛成が3人で反対が2人いて普通だと賛成になるはずなのに投票率の違いで反対になることがあって選挙には行かないと意見が反映されないと分かりました。いろいろな争点があって友達と意見交換をした時には同じ争点を選んでいても違う理由で「へえ~なるほど!」と思いました。宇宙や海を選んだ人は「宇宙に行ってみたいから海・魚が好きだから」とか「そこから地球を守りたい」ということにつながるんだと知りました。1票差で当選するか落選することもあり自分にチエラれた選挙権は大切にする、よく考えて投票することが重要だと思います。18さいになったら絶対に選挙に行こうと思いました。ありがとうございました。

今日とても心に残っていることは、3つあります。  
1つ目は、一人の立派で日本がわかるとい  
うことです。一人で日本が豊くなるのが良くなる  
のが好きまさかです。

2つ目に心に残っていることは、記者のかたがと  
ても有名な人を会って話を聞くことです  
す。記者になると何十人にも会えて、たれたり  
も会えるのがすごいです、面白い。

3つ目に心に残っていることは、地震や津波  
などで、なくなったり家族に声をかけてさよなら  
聞くことがあります。人の気持ちをわかつて  
いるのにもつかれますが、話を聞くのが好きで  
す。今日の記者のかたの話で記者がど  
んなにしていることがかと、せんきょがどれ  
だけだいじだとうことがわかりま  
した

私たちも、今から4年後くらいには、選舉のとうひょう  
出来るしかもが与えられるんだなど、あらためて実感  
しました。4年後に、ちゃんと自分で考えてとうひょう  
していくたいなと思いました。賛成、反対で、賛成の  
方が多くても、結果的には反対の方方が多くなる  
たり、逆に言うと反対の方が多くても賛成の  
方が多くなることがあるんだなどと今日初めて  
知りました。計算のしかたもあって、け、こう大変  
なんだなと鬼りました。三好さんは、約30年近く  
こんな仕事に関係する仕事をしていらしゃる  
のですごいなと思いました。取材をたくさんして、  
名紙1枚で有名人に会えると言っていて、そこは  
とてもいいなと思いました。このお話を、  
今回聞いて、選挙や選舉のとうひょうの仕組み  
などをだいたいわかることができたので、もし自分が  
記者とかになつたら、今回学んだことを活かせれる  
ようにしたいです。

一年前に続き、今回も新聞記者の三  
好さんからのお話を聞いて、やはり  
ソリ相変わらず“わかりやすい”説明でゲームと  
してくた“さって”とてと講演会がおもし  
ろくて樂しかったです。自分は13歳で  
選挙は18歳からだからあんまり今  
まで自分には関係ないから考えた  
ことがなかったけれど、今日のお  
話を聞いて、選挙はあまり若い人が  
行かなくその大切な一票差で勝敗  
が決ってしまうことにあとろいたし、  
選挙する時の一票の価値が約200円とするこ  
とを知って自分が18歳になら選挙しな  
いことがわかりました。また、阪神淡路大  
震災をすごい状況になってしまったことをわかつて  
改めて心に響くことができました。この講演会で  
たくさん学ぶことができてよかったです。本当にありがとうございました。

選挙権はまだ私たちにはないけれど、

18歳になると同時に13人を政府から投票する

する人を選ばなければいけない。その中でできとう

に人を選んで投票するのではなく、自分が

「こうへう日本にならいい」といつぱりの

考え方で「る人を探し、争点をもっておめくら

投票する人は決める」。(18歳から投票

はできない)。10~20代の投票率が低い

と聞き、私の18歳で何が変わるもの?と思いつく

人が多いことを知った。けれど、三好さんの話を

聞くと、18歳の差で勝った人と負けた人で、

1人の投票で大勢の人があらためて

思った。また、私が18歳になると、選挙に行

うので、自分を考え(争点)がある、できる人を選んで

手がせられるうる人に投票したくなる。それに、

SDGsについては私たちの方に手を出さざるを得ないから、

自分にちかくできることをしていきたい。

自分は今まで選挙に興味  
がなかったし、選挙をしたところ  
で何かな"だ"ろうと思つていった  
けど、今回の三好記者の講演  
を聞いて、選挙は高齢の方々  
ではなく自分達のような若い  
世代の人達が参加しなないと  
いけないものだと知り、さらに  
自分達の一票で誰になる  
かが左右されるということ  
も教えてもらひたので、以前の  
自分よりも少し選挙に興味  
を持ち、参加してみようか  
など思うことになりました。  
最後に三好記者が言つて  
いたように選挙・SDGsなど  
そういう活動に若い人達がどんどん  
参加しないといけないと改めて実感  
しました。

18歳から選挙権があるといふことは  
知っていたけれど、選挙といふものはどのよう  
にしてどう選じてどのようにしてどうひょく  
してどのような仕組みのかといふのも初  
めてわかりました。実際に選挙に1投票  
差じとう選ばれた人モリと聞かおどろ  
きました。前までは1投票なんてあまり意味  
がないと思つてたけど、その1投票じどう  
選ぶ人が変わると聞かれてびょうども  
大事にしなくてはならぬなと思つました。  
選挙の中でもう3、4なやり方があるといふ  
のも初めて知りました。そして自分はどの争点  
に关心があるかといふことを知り、自分であ  
た人を選ぼうといふことが大事だと思つました。  
自分も18歳になれば選挙権をもつてると他  
の人の意見にあわすのではなく、自分の意見を  
しゃべりと持ち選挙に行きたくなると思いました。

今日はセトキニについて詳しく知ることができた。  
最近は若い人はセトキニについて行動している  
ことを行うことがわかった。年齢によって思うことは  
ちがうということもした。自分は小さいころに親が  
セトキニについて14歳のにつけていたことがあるので、  
自分も18歳になつたらどうやらセトキニしておか  
うと思った。自分は早くしたいされる子どもが  
もがけなくなつたうつむくと思つた。セト  
キニは18歳まで生きることもあると「う  
ことにおどろいた。ゲームなどがある  
からとてもつたわりやつかた。自分  
はこれが親にせんまにいふうに声をか  
けてみようと思つた。

今回、三好さんのお話を聞いて、「4年後に投票しに行こうか」と思い考え方方が変わりました。賛成と思ふ人々が多くても投票しに行かなければ、反対の意見で決まってしまい、1人の投票で左右される結果があるということが分かりました。私も、4年後に投票しに行くときには今日聞いたお話を思い出して軽い気持ちで投票するのではなく、しっかりと考えて投票しようと思いました。そして、実際に80歳のおばあさんだ、つまり18歳の女子高校生の立場で物事を考えると色々な見方があり、つまり考え方がこれまで普段できないような考え方ができる楽しさがあります。このことをもと活かしていきたいなと思います。

選挙では 1人ひとりの1票によって結果が変わったりしてしまったと分かった。自分が投票しても、投票率が悪やったら意味がないということを知ってできるだけ多くの人が選挙に参加するように、みんなが選挙で自分が投票することの大切さを知らなければいけないと思った。若者が投票に行くことで、いろいろなところに若者の意見もとり入れられていくから私も18歳になったら、投票に行こうと思った。何人か実際に前に出て、説明などしたから楽しく分かりやすくて投票する大切さを理解することができてよかったです。周りの人と話し合ったり、みんなが発表することによってみんなの意見が分かたりしたのがよかったです。選挙ではテレビや新聞などいろいろな情報を見て投票したいから今のうちから少しずつニュースや新聞を確認しようと思った。

1年生の時に一度会って講演会をしたり、2年生でしてもう一度

会って嬉しいです。僕は日本人だから張本人は全く知らないけど、

少し新しいことを学んだりゲームなどでトトか一章の内容を実感しました。

特にゲームでは大久保くんと山崎くんの演技がとても面白かったです。

阪神淡路大震災を自分たちは経験していないけれど、これがなければ世界は滅んでいたのか

が良く分かった。最後に三好記者が質したのが、「これから日本は地球は滅んでしまうか」と

これでこそアレクシイを感じました。選玉によると4-5%（代表）が決まるが記者が政治

を語るおなじ日本になればいいかと思いまく。女性が政治家になれるか日本

は滅んでしまうなど思ふし、エガサ平等が成り立つのかなどと思いました。

国語授業でSDGsを学んで活用できることが多いなと思いました。

三好さんの話は少し寂くなっていた、とても良いタメになる講演会でした。

本当に感謝しています。

前にも話をしてくれたしさ、て記者になると有名人にあえるとい、うのが自分の中でも一番響きました。実際に、ゲームをしたりして賛成反対かを決めたり、全体的に見たら賛成の方がタリいのに、投票率など反対になってしまって、いろいろのを見て、本当に自分の一票じこれからが変わってしまうんだと感じました。地震の話も途中出てきたけれど、やはりこれから近い未来おこるかもしれない南海トラフに向けて知識をつけていかないと、と思いました。今どんな状況なのが伝えてくれる新聞は本当に大切だということを忘れずにしているわけです。18歳に私たちがな、ていう時にはもう投票権を持、ていうのを積極的に参加していく、こうと思います。コロナのおかげといつたゞなんですが、コロナという存在に危機感を覚え、ニュースを見るようになります。たまり、どんな政策をしているのか知ろうという思いが出てきました。もっと政治に関心をもっていきたいです。

今日は選手について深く知れたのでとても良い時間でした。選手のことをあまりよく知らない私でもすこし分かりやすかったです。プレゼンの参考にもなりました。あと、5人選ばれて10代～40代までの「役を演じて指標」に参加すると、その場面では千組の山崎くんや大久保くんの演技がとても面白く、ずっと笑っていました。そういうふうに講演の最中にも笑いを取り入れられるのはすごくいいことだと関心を持ちました。講演の中では何か一番気になったところは、記者になれば有名人とあふるということです。実際、三好さんは大物有名人と会えていいと言っていたので、「少し新聞記者という職業に興味を持ちました。これはほんと自分のようなまだまだ若い世代が選手をひっぱっていくなければいけないと危きんで」「とてもはまっていた」と選手に行くつむじうと思いついた。

今日のNIE講演かいは、三好記者が来てくれてとても楽しく、おもしろく学ぶことができた。

三好さんは、記者をはじめてから30年以上のベテランで選舉のことについて詳しく説明してくれてとても分かりやすかった。

途中でゲームを用意してくれていて、おもしろかった。  
近くを通った時は、とてもビヤビヤした。

ゲームでは大久保くんが80歳のおばあちゃんになりました。おもしろかった。

いろんな生きる人の話もしてくれて知らないかったことを知ることができた。

新聞記者は、有名人に会えることができるというのは、とてもうらやましいと思った。

18歳になつたら選舉に参加して、自分の一票が大勢だとあって投票する。

選挙に参加をしてみようと思、た事か少なかつたのですが今日の講演で参加しようかなという思いになりました。三好記者が持つていたカードのカードで、確率等がよく分かりました。自分が思っていたよりも選挙が難しく、人それぞれの考える事、したい事やめたい事等が色々あって投票するのもかなり頭を使つて選択しますが、参加している人達はもとそれ以上に苦労して、その地域や国を良くしていくこうというアピールをしないといけないので大変でキツイ事だと思っていました。自分にはできない等と考えずに、一度自分の思いや、考えを周りの人人に広めるだけでも影響があると分かりました。選挙に参加するのも投票するのも同じく大きい大切だと思はした。

ぼくはこの講演をきて、選挙はだいじがんばらなと思って、ぼくはあとで選共に興味がなかったけど、ぼくも18歳にから選共にいった、がと思った。

ぼくの母も選共には興味がないので、この講演をいためて母もさして24人

でもぼくたちは選きよのドリがたをしらないのでも三姉妹さんに質問されますが、后悔しています。

また三姉妹さんに会ってきましたたくさん質問をした。これ思った。

とても勉強になつた2時間でした。ゲームをしてくださったのでより分かりやすかったです。私は選挙については18歳以上ということしか知りませんでした。知らないことをちゃんと知れたのが良かったです。また、いつも国語の時にやる新聞コラムの「正平調」を三好さんがつくつていて聞こえておどろきました。私の好きな女優さんや俳優さんにも会えるのは良くなと思いました。

コロナの話しさを聞いて、新聞記者の人は普通の私達よりも、やっぱりくわしく情報があるんだなと思いました。私をもうすぐワクチンを打ちに行きます。注射は苦手だけじ、三好さんが最後に「若々人達が頑張らないといけない」と言つたので頑張ります。国語の授業で何回か勉強しているSDGsをまだまだ知らないことだらけだと思っていました。1人の若い人間として、ちゃんと興味を持つて、ちゃんと理解をして「持続可能な社会」に向いて。今、私が出来ることに全力で取り組みたいなと改めて思いました。

ぼくが三好記者の講演を聞いてわかったことは1つ目はせんきょというものは一回よう一回ようにおもみがけて日本の代表を選ぶ大事なものなんだとわかりました。2つ目は人によってはめんどくさくて出でない人もいるけど「日本の未来を考える」を入れるのは大事なんだとわかりました。せんに思ったことは、ひょうの数が同点の場合どうなるのかが、せんに思いました。後土の方のせんとかになると、は、頭がよくないとダメなのかなと思はした。ぼくも将来大人になつたら、どうしようをするのをめんどくさがりです、「日本の未来を考え」ということをしたいです。後ぼくも積極的にせんきょに関わっていこうと思いました。

はなしを聞いて、私たちがこれから日本をつくって行くんだなと改めてより感じることができました。なので、18歳になつても選挙に参加する場合はしっかり考えて自分の一票が大切なんだと心におき、選挙に参加していきたいです。前で役をしていた人たちも、キャラになりきりながら考えた理由をしっかり言って他の人の意見も聞けたし、楽しいきっかけでした。まわりの人と自分が選んだ争点について交流できたのもよかったです。名詞1枚で色々な有名人に会えるなんて本当にすごいなと前回同様思いました。なので、「新聞社で働くのもいいなあ」と感じました。計算のしかたなどもはじめてみたものだったのですが、今後つかうか分からなければ勉強にいかせそうだなと思います。

今日三好記者の講演観た振り返りは記者はなりたい理由はさすがに何となく記者にならん人たちは有名人や芸のうとがに会してお選挙の投票は枚205万以上もするんだと初めて知った。投票をしなければ世代は多いのにもう一方の世代が勝ってしまった。理不尽な投票で決定されたりしてしまうから投票をすることは大切だと知った。争点1に関心がある理由はすごく考えた方がいいと自分で勝手に思っていたけど、夕方まだからとか軽い理由で関心を持っていたもいいんだと知った。地震や災害が自分の地域だったとしても行かなくてはならないから三好さんはたまに地震や災害があっても行動しているからだよと思った。地域にとって投票をするものは変わったりして3けど投票たほうがいいと知った。自分が投票する世代になったらこの知識を活かせばいいよと思いまーす。

ぼく達中学生はまだ選挙権をもっていないけれど  
あと4年たつたら選挙のできる年になりますから  
しっかりと投票してこれからの中社会をかえていかない  
といけないと思いました。そして10代の投票数  
が50%を切っている事にびっくりしました。18歳で  
投票権を持つてることをしっかりと覚えておき  
18歳にはせっかちに投票してこねから50%をえ  
てほいなと思いました。ぼくのこの一票で選挙が  
あることはあるからしっかりと後先考えて投票しまし  
そしてどの年々に開心をもったかについて友達と話し  
合いましたが、人それぞれ意見がちがうことが分か  
りました。このような事が選挙であるから選挙が  
なりた、ているんだと気づくことができました。  
そこで年によっていれる票であたりが全くなかった  
のです。いなと思いました。

今日はありがとうございました。とても選挙の事が  
ありました。18歳になつたら必ず投票しに行きます!!

今回の講演会は本当に勉強になりました。

私は、18才には、でも選手には、行くつもりは、ありませんでした。しかし、今回の授業の話をきいて、

1つの発言と、どうひょうで、日本の生活など、社会について、色々なことがかかり、より、くらしやすさ

がんこようにならんだ"と矢張り、すこし選手につけて

興味かかりました。また、話をきいていて

たくさんのおじろかされたことがありました。

1つのヒューマン、未来がかかること。

たくさんの有名人についてあえること。

「反対」が「賛成」をくらべると、若物が賛成にどうひょう

して、いたとしても、60才の人がタタ"ことにより、結果

反対の意見のはうかたないこと。私が今回

色々な話をきいて、選手には、きょうみをもつこと

がで、また、この林 18才からのどうひょうを、くわしく

いました。と思いました。本当に今日は良々勉強

になりました。ありがとうございました。

今回、講演を聞いて、選舉にいつでも大切であると感じました。大人一人が八歳から1票で議員の方や日本の人達が決まり、こううの選舉でした。とても責任の重い一票だな、とおもふ。今は少子高齢化で若者ばかりが投票率を上げづらい高齢者。意見が入る反映されづらくなっています。そして投票率を上げる方法などについても著者の政治への関心が分かる、とほうなりを感じました。また、実際に会場でシナリオショーや、アーティストによる、深い理解を感じました。

今は未成年というのであって地域の選舉下団の議員を決める選舉にあまり関心がなく、なぜか、そういう中学生三年生だ、とうとう少しあつて政治に関心を持ったな、といけないなと感じました。

もう若者。投票率を上げるために、スマート投票本。実際に会場まで行くなくて投票できるようなシステムが普及される。選舉に対する気持ちが変化していいんだろうなと思いました。

今日の講演を聞いて、選挙で1票の大切さが分かりました。僕たちの1票には206万円の価値があると言っていたとてもおどろきました。その上、選挙に投票するトトロは日本だけでも数千万人いるので、今回の選挙だけで一人でもなれば額が費やされてしまうことが分かりました。1票だけだからと思って、投票しなかったら、206万円も損をしていると思ったら、投票はもとよりダメだなと思いました。選挙は、その市や県などのリーダーを決める大事なことなので、何も考えずに投票するのは良くないと思いました。たとえ、それが1票でも、標の数が揃戦だったら、そのたかが1票で、大きく変わり、日本のこれからは未来が左右されます。僕は、18歳になつて、投票出来るようになつたが、今日の講演を忘れず、週りに流されて、適当に選ぶのではなく、しっかりその人の意見を聞いて、自分の意志で投票をしていこうと思いました。

元々選挙は難かしいことで、1人の投票ではあまり変わらないと思っていたけれど、今日の講演を聞いて、1人の投票の価値は205万円相当にあたるなどと知って、とても大切な1票なんだなと思った。過去に、何回も1票差で勝敗が決まっているものもあると聞いて、18歳になって、投票する権利をあたえられたし、ちゃんと考えて、必ず投票に行こうと思った。

意見を言うゲームを見て、誰か一人の主張で結果が変わたりするというのを知って、とてもすごいなと思った。

選挙というのは、これがどうの自分たちの正活などと左右するものなので、投票しないわけではなく、投票して、周りに投票をしていない人がいたら呼びかけたりして、色々な世代の人々の意見を取り入れ、今のこの日本に必要なと思う人に投票することが大切だと思った。

今日の講演で私が分かったことは、大人になつたらきちんと選挙に行つたほうがいいということです。一表差で結果が変わら、私も18歳になつたら友達にも声をかけてきちんと選挙に行こうと思いました。今日の講演で賛成の人が多くても投票率で反対に負けるということを始めて知りました。まわりの人と言話し合いながら溝演に参加できたので、すごく楽しくてよく分かりやすかったです。三好さんの講演のおかげで選挙の大切さがとても分かりました。

今回はおいでいい中講演会をして頂き誠にありがとうございました  
ござります役を演じていた人もいて、強欲な者としての役をしていた人はすごいなと思いました。私も、やってみたかったです。投票の話は少し難しかったですが、票=20?みたいな計算部分も含まれていて難しかったです。阪神淡路大震災では、私は生まれていませんが、両親は生まれていました。南海トラフは今でも、とても小布立てず、津波での溺死は、いけないです。理由は苦しいからです。もっと苦しみの無い死に方の方が良いですとは言え、私は死が選れませんからね。そして今日分かったことは、投票での若者が投票しないと言うことがよく分かせました。投票をするのは、大体が高齢者の人達なんだなと思いました。私は絶対投票します。やはり、災害が発生しています。コロナでもなく、災害ですね。やはり改ためて、講演会、ありがとうございました。

今の三好さんの講演をさう  
と思ったことは、（表）の  
価値が約205万円（い）  
うの（い）でモニタリ（た）  
新聞記者もいのもあて、  
スライドの使い方や話の方  
かじか（ても）良い見本だ（と）  
思つた。とにかく話の方はみんな  
かきつけよ（上げ）か語の方  
アーティズム（いたい）が物を地  
（てく）ねた（し）、全然食包（  
た）し（して）す（い）すごく面白（）講  
演だったから思ひます。  
僕も18歳（い）ち、た（い）め（う）  
す（）（）には行（）（）思（）  
ました。た（た）一（い）度（）（）  
落（）（）してしま（）（）た（か）と思（）た  
（）（）（）は、眞（）味（）深（）か（）思（）た  
三好さん本（）（）（）（）（）（）（）（）

選挙は、18歳から票を入れれると学べたので、4年後、投票するさいはちゃんと自分の意思で考えて入れていかたいです。

一年生の時に一度、三好記者の講演で、あの時は異常のお話ではなく、記者という仕事はどうなものなのかについてのお話でした。今回の講演会でもそうですが、理解力が増えました。

私は将来、どういう職につくのか、まだ、分からぬのですが、これらのこと踏まえて前に進んでいきたいと思いました。

今日の講演会は前の講演会と違って

選舉のことと字はせてもいいました。

今は選挙権がまだないけど、これから先

選挙権を持つが、持ったときに何がいいか

投票しようと思う。

今までに選挙のことを行なったことを

なくて、ずっと大事だったけど、今日の  
三好さんの講演を聴いていた。

1票の差でかわることもいたが、

1票1票を大切にしたいと思います。

今の自分は選きに興味がなく、く

れしこともうどうが、たとえば

今回、三好さんが何をすることを

やがてやったか、たので、今回自分で

何をしたかをつかり頭に入

れておきたいです。